三池炭婦会
※原稿送り先＝大牟田市不知火町2丁目　三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき＝市内3033・7140　炭鉱　474・528
※責任者＝文教部長　下川　秀子

苦難こそ眞の労働者をつくる

懇談会での李団長挨拶

三池の闘いに敬意を表し訪中代表を要請

私たちが三池闘争に何か支援したとするなら、それは労働者としての国際連帯の上からでのことしか考えられません。それは人民の努力です。

皆さんたちの英雄的なたたかいは大変尊敬すべきです。皆さんたちのように長くたたかいを続けたということは、中国でも珍らしいのです。中国では一九三五年（大正十四年）労働者、農民、インテリが団結して封建主義とたたかいました。ですから、皆さんたちのたたかいは私たちにひしひしと感ずるものがあります。だから、皆さんたちのたたかいでしくなられた久保先生の死に対して、深い悲しみと強い憤りをもっています。

私たちは労働者の階級連帯のもとに、三池のたたかいを中国の国内だけでなく、世界各国に宣伝しました。過去一年間、すべての国際会議で日米軍事同盟に反対するたたかいと、三池のたたかいを支持するようにと提案しています。そして、三池のたたかいに敬意を表する意味で、代表団を訪中させてくれと要請しています。皆さんの代表が中国にこられたら、できる限りの歓迎と敬意を表します。

世界は最後には労働者のものになる

労働者は団結に頼るものです。各職場、地域、全世界の労働者の団結が必要です。だが団結になるまでは決して容易なものではありません。あらゆる反動は労働者の団結にとことこと反対しています。中国の労働者はたたかいの中で団結の体験をもっています。

中国総工会も過去支配階級によって分裂させられました。一九二七年から一九四八年の二一年間の努力で一本に団結することができました。皆さんの所では第二組合というものが出来ています。このことはよくないことです。しかしこれには怖くないでしょう。とにかく、あらゆる反動家たちはみんなみなさんの団結を破壊しようとするでしょう。このことについては一般の労働者には責任はありません。

私たちの経験ではいままでに離れた労働者に対しては、別に注意を払ってやっています。世界というものは、さいごには必ず働らくもののものです。しかし、歩いて行く道は曲りくねっています。一万千里の道ではありません。労働者はいろんな困難に堪えることが必要です。そして複雑なきびしい環境の中で自分自身をよく鍛えなければならないと思っています。

労働運動は困難こそ正常

百回ぐらい叩かれてはじめてハガネのように強いものとなります。もし、嵐によって鍛えられなかったような人間なら豆腐のように弱く、押えられたら崩れてしまいます。ひどい嵐で鍛えられることではじめて強い労働者になります。私たちはあまり沢山の経験がありませんが、以上のような一つの経験しかもっておりません。

日本の労働者階級は中国の労働者階級のような同じ関係にあると思います。いかに強い嵐にあっても、必ずハガネでつくられた巨人のように上手につくられることができると考えています。

中国の仲間を迎え腹の底からがんばろうと叫ぶ　（勝立で）

私たちは恐ろしい人間のように宣伝されています。中国の幹部は一つの品質をもっています。それは「眉を寄せて怒っているような顔で敵と立向う。だが、人民の前では非常に温和しい牛のように人民のためつくした」。これは即ちいかなる反動や帝国主義者の前では、断固としてたたかうんです。

労働者階級が政権を握ったときこそ、正しいものと正しくないものの区別がハッキリ分けられるのです。労働運動は困難なことがあるのが正常で、困難のない一万千里のようなことは不正常なことと考えなければいけません。いかなる貧困、享楽にも負けずたたかいつづけて下さい。

差別と切りくずし

Tさんが一月中旬に公傷で二日休んで三日目に出勤したとき「まだ打撲した胸が痛い」といったところ、係員に「今日は帰って診断書を明日持ってこい」といわれた翌日Tさんが持っていった診断書は「休業ゼロ」とされていた。（第二の場合の診断書はずいぶんゆとりのあるもので、休業終了と同時に電車運転手でも掘進でもやれるというくらい長期休業証明が普通のようです）が、急に親切そうな顔をした係員からポンプ当番に繰り込まれた。

Tさんは負傷前には他の機械工の仲間たちと一緒に、ほとんど毎日雑作業（ポンプ当番などより重労働の雑役でしかも日に二百円ぐらい賃下げになる）に差別配役をされていたので、ポンプ当番に優遇されたとたんに何かあるな？　とぴんときた。

果たせるかなTさんはその日から二日間にわたって係員の猛烈な説得をうけた。しかも、会社はポンプなどの担当である係員の他にTさんの顔見知りであるY係員を他の現場からわざわざ呼びつけてTさんの説得にあたるという執拗さです。もちろん第二に行けば毎日当番にもつけてやるからという切りくずしですが、Tさんがなお頑張っていると、そのあと三日間はさらに加給金のつく好条件のコンベアー当番に配役され執拗な説得がつづいた。

Tさんは、やはりがんばりぬき土曜日にきた係員の最後的な催促にたいして「第二組合に行く」とはいわなかったので、ついに月曜日からはまたもとの雑役に逆戻りさせられました。しかも、天井が悪い（天盤にヒビがはいり軟弱で落盤のおそれがある）ため、採炭が中止された小切羽の機械撤収という危険な作業にまわされた上H係員が終日Tさんを監視する形であれこれ命令して報復的なイヤガラセをやるという仕末です。

みなさん、これが差別と切りくずしの一体となっている三池の一例です。このように、雑作業でさんざん痛めつけたあとで好条件の職場に配役してから、顔見知りの職制が切りくずしを執拗に仕掛けるという仕組みです。

話のたね（2）

構えはどうするのか

私たちは、炭労大会で三池の差別問題が討議され、総評調査団が活動をはじめることも知っておりますが、いまここで差別排除を通じてもっと基本的なことも考え行動することが大切ではないかと思います。

第一に、残業や公休出勤の超過には、むしろ炭鉱労働者が一番熱烈な闘争を組むべきであるということ。

第三に、失業反対闘争を離職者のためでなく、資本家が労働者のクビを切って知らん顔ができないようにするためにも、政治を大衆のためのものにする政権奪取のためにも、反失業闘争を重視しようということ。

第四に、差別強行のかげにかくされる会社の保安サボについての構えを固めるということ。

第五に、要は脱落阻止の組織点検が絶対緊急ということです。

つまり「差別切りくずし」というコースからみて、会社のねらいは切りくずしにあるということです。

だから、差別をやめさせ排除するためには逆に切りくずしを許さない、脱落者が出なくなる、という事実から「最低賃金制」のため労働賃金で私たちは食っていたようなものです。いま合理化と差別の強行でこれらをば奪取られてみて一層痛感せざるを得ないことは基準賃金ベースを上げる大幅賃上げが大切ということ。

第二は、炭鉱の賃金は低いという事実から「最低賃金制」のためうることが土台なのです。

なぜなら会社は「一万五千トン出してみたいねえお父さん」という迷文句？のステッカーを相当はっていますが、職場での目にあまる「差別強行」とは全く相矛盾し両立しない一万五千トンだということが会社にもわかっているはずだし、一般世論にもあらわれるはずだからです。

私たちは真剣に山元の団交に立ち向い必要な行動に立ち上り、一日も早く明るい職場と正当な条件をかちとり回復したいと思います。そのために各自がいろいろ工夫をしたい。たとえば、文学サークル・うたごえサークル・カメラサークルなど「差別」についての討議と行動を全員体化し、よその労働者に対する呼びかけに努力しよう。

差別は全労働者の敵です。

先週のカンパ物資

▽一月二十九日
全農林鳥取県本部、富山県高教組都職労中央市場支部、神鋼々線鋼案労組、全日通釧路分会、全日通金沢分会、鳥取県教組中部支部、全金属大同工業支部、全商工関信支部、令化労連三徳化学労組、都職労大田支部、鳥取市教組東分会、毎日新聞労組、日本カーバイト労組、宇和島市職労組連合会。

▽一月三十日
全農林鳥取県本部、全車売盛岡支部、全日通渋谷分会、都職大田支部、全農林富山県本部、全農林福井県本部、鳥取県日野郡教組、全電通本社支部、全電通磯田分会。

▽一月三十一日
国鉄大宇工場支部、国鉄塩勝支部、国鉄中国支社支部、国鉄岡山地本、国鉄職取支部、国鉄中央鉄道病院支部、加古川市職労組、全電通熱海電報電話局分会。

▽二月一日
全日通四日市分会、北海道余市地区労、全電通福島分会、全林野遠布分会、日本加工製紙労組、名古屋交通労組老松支部、全日通魚津分会、紙パ良速支部、全医労世田谷支部、全通日胆支部、全農林大阪府本部、住友化学大阪市部、全林野深川営林署分会、埼玉県小原療養所、雪ホーロー労組、全日通小松分会、日本鋼管富山電気製鉄所、高見沢電気労組。

▽二月二日
全通福岡県本部、全日通東京分会、全日通鹿児島支部、全電通茨城県支部、佐賀地区労、国鉄鹿児島地本、全専売鹿児島地方部、全専売調達作業分会、全日通鹿児島支部、全国財務職員労組富山支部、鳥取県教組義方分会、鹿児島県教組本部書記の会。

▽二月三日
山形県教組明倫分会、小倉市職労、西日本新聞労組、自治労上山市職労、全日通宮城支部、京阪神労組鹿沼地区労、塩尻地区労、国鉄大阪支部、広畑製鉄労組、科研化学労組、全農林長野県本部。

▽二月四日
全電通料金分会、全電通大阪市外電話支部、全日通旭川支部、炭労本部、山形県教組酒田地区支部、全電通宇部分会、富山観光興合自動車分会、全日通仙台分会。

カンパ金

▽一月三十日
小林一朗、三菱生野鉱山生野三池を守る会、丸善石油労組。

▽一月三十一日
全造船三菱造船支部広島精機分会、佐藤昇、長岡市教組長岡支部青年部。

▽二月一日
大阪特殊製鋼三池を守る会、全電通大阪電信支部青対部、柏俣操、山陽パルプ江津支部、全油鉱労組新潟地本、大夕張三池を守る会。

▽二月二日
大分県教組婦人部長、全通三笠分会、あかつき印刷三池を守る会、全通南麻支部三池を守る会、動力車労組若松支部武石勝守

▽二月三日
東亜燃料工業労組東京支部、東亜燃料労組清水支部、東亜燃料労組和歌山支部、全日通渋谷分会青婦部、三井美唄三池を守る会、山梨交通労組、医学連関西プロツク、鹿沼地区労、丸山博。

▽二月四日
京都専売労組三池を守る会、朝日新聞労組三池を守る会、全逓長野地区三池を守る会、全逓長野地区書記労三池を守る会、名古屋交通労組港支部青婦部、道炭労書記労、古河鉱業支部、太平洋炭鉱労組書記労、日本精機労組、全電通新潟工場分会三池を守る会、全日通静岡支部青婦部、東大教養学部第三研究室図書室石川維三。

【海外ニュース】南朝鮮で大規模な斗争

労働者がスト突入

平壌二十八日発新華電によると南朝鮮では民主主義と生存権をめざして労働者の大規模なストやデモが行なわれている。

鉄道の通信部門で働く二千余人の従業員は賃上げを要求して二十七日午前十時から一時間ゼネストを行った。これには京城、釜山、大田、順天、安東、三ちょくなど各鉄道局所属の通信部門従業員が参加した。このストで南朝鮮の全鉄道通信網は一時マヒ状態におちいった。二十七日には六万人の教員が各大都市で大規模なデモを行ない即時賃上げを要求した。また釜山の港湾労働者のストにより、同港の機能は連続数日間停滞状態にあった。このストは賃上げを要求して行われたもので、仁川港の労働者五百人も賃上げ要求のデモを行なった。

大象牙に北京の彫刻

中国の首都北京でいま、長さ一・八メートル、重さ四〇キロの大象げ二本に同市の姿を刻みこむ仕事が進められている。一本の象げには新しい北京を象徴する天安門を中心に人民大会堂や歴史博物館が刻まれ、題して「新しい北京」と名づけられ、解放前の北京の姿がきざみこまれるという。

十二日の投票日にはもれなく投票しよう。知人や親戚にも呼びかけ全力あげて勝ぬこう。

苦しさに負けず頑張って下さい

聽売労組から激励の手紙

拝啓　炭労三池の皆さん、お元気ですか。こちらは雪の降る北の都、札幌の聽売労組青婦部道分会です。

あの歴史的な合理化反対闘争を経て生産再開以来まる二カ月、職場での闘いとあわせ被解雇者問題など、まだ多くの障害に直面しておることでしょう。

しかし、私たちはあなた方が身をもって示した、労働者としての本分をこんども守り、これからの問題も解決されることを信じます。

問題は、いち三池の闘争でないことはいうまでもありませんが私たちも合理化の波にさらされ歴案の時間短縮を含めた春闘をひかえております。苦しい道の連続ですが、どうか頑張って下さい。

なお、過日の総評青婦部の第三次三池闘争支援に連絡の都合上参加できず、遅ればせながら支援の一助にとカンパを少額ながら同時郵送いたしました。お受け取り下さい。

カンパの際、青婦部員はさることながら、一般組合員からも積極的な協力のあったことを一緒加えておきます。

二月四日　敬具